



鹿児島県
信用保証協会賞
決定

令和6年度 鹿児島県 ビジネスプランコンテスト

R6 Kagoshima Pref. Business Plan Contest

令和7年1月25日(土)、ライカ南国ホールにて令和6年度鹿児島県ビジネスプランコンテスト(主催:鹿児島県)の最終審査が行われました。

県内における起業に向けた機運醸成や事業化を支援することを目的としたコンテストで、当協会は2022年度から「かごしま起業応援団」に登録し、企業賞を提供しています。

今年度は最終審査に進んだ13名のうち、「地域の個性を表現するクラフトビール事業」の事業拡大を目指す「ひふみよ株式会社 取締役 篠原祐介」氏に鹿児島県信用保証協会賞を授与しました。



篠原祐介氏のプロフィール

鹿児島市出身。

大学卒業後、大手メーカーに11年勤務。

海外駐在し、税務財務コンサルとして従事。

鹿児島に戻り、ひふみよ(株)の代表者と出会い、2023年にひふみよ(株)に入社。

障害福祉事業所で支援を行いながら、利用者の工賃向上のためにクラフトビール(税法上の発泡酒、以下同じ)に必要な農作物の仕入れから販売戦略にわたり酒造事業を統括している。



当協会賞を受賞された篠原祐介さん

Q.今回発表されたプランの概要を教えてください

鹿児島には豊富な農産物がありますが、採れすぎてしまったものや、少しの傷や規格外などの理由で販売が難しい場合や、廃棄されてしまうものも数多くあります。

それらを無駄にせず地域資源としてクラフトビールに副原料として加えることで、個性ある商品にアップサイクルし、食料廃棄の問題解決につながる取組を行っています。

現在までに80種類を製造し、東串良町の規格外ピーマンを使ったクラフトビール「P'man」は、「International Beer Cup2024」で銀賞を受賞しました。

多品種少量生産をコンセプトにしており、通常はビールに使わないような原料も積極的に取り入れ製造しています。

同じ野菜でも時期によって味わいが違うため、その時期ならではの味を楽しんでいただけたらと思います。



東串良の規格外ピーマンを使用したクラフトビール

Q.今後の事業展開や夢を教えてください

私たちが手掛けるクラフトビールは、ひふみよ(株)が運営する就労継続支援事業所の利用者の方々と協働して製造しています。

ラベルには利用者が手掛けたアート作品を採用しているほか、ボトルのセットアップ作業なども行っています。

出来上がるまでに様々な人の手が必要となるクラフトビール作りを通じて、どうすれば一緒に作業できるかを考えながら、難病や障がいを抱える方々が働ける場所を作り、共に暮らしていく未来の実現に向け取り組んでいます。

クラフトビールに廃棄野菜や希少野菜を活用することで食料廃棄の問題解決だけでなく、鹿児島県の農産物の豊富さをPRすることにもつながり、鹿児島県の農業に貢献することにもつながると思っています。

2023年10月グルメ通りにオープンした「46かごしまクラフト」では定番商品や自社以外の鹿児島のクラフトビールを常時12種類取り揃えており、毎週のようにラインナップが変わる個性あるクラフトビールを楽しみながら人々の楽しい交流の場として、地域の活性化にもつながればと思っています。

将来的には障がいや難病だけでなく、生きづらさを抱えた多くの方々が安心して働ける場所を増やし、地域で支え共生していくことができるよう、私たちの想いを理解し共感してくれる方にこの仕組みを広めていきたいと思っています。



規格外の野菜や希少野菜を活用し個性あるクラフトビールが作られています



グルメ通り「46かごしまクラフト」インバウンドのお客さんにも人気です



ポップなデザインのラベルは乾杯のあとにも楽しめます

【保証協会より一言】

クラフトビール製造販売のツールを活かしながら、鹿児島県の地域課題である農業、特に希少となっている伝統野菜や規格外品の活用といった視点や、観光、特にインバウンドへの商品訴求の取組が秀逸です。就労継続支援事業所という企業形態を大切にしながら、持続可能な事業拡大にチャレンジする姿勢が高評価でした。

「ビジネスプランコンテスト」とは？

鹿児島県内において、起業の予定、または新規ビジネスプランを有する方（高校生・大学生等を含む）を対象とし、「新規性及び成長性がある事業」または「地域課題の解決に資する事業」について実現可能性が高いビジネスプランを募集。最終審査でファイナリストに選出された事業については、賞金等の他、翌年度以降事業化について県補助金の支援が受けられます。

「かごしま起業応援団」について

官・民が連携した企業支援の取組を推進するため、コンテストの趣旨に賛同した企業が登録し、協力する取組です。

コンテストの周知や広報、ビジネスプランに関するアドバイス、資金調達方法の提案等、各企業の取組に応じて、応募者に様々な支援を行います。